久美浜本願寺の御詠歌

松 濤 基 作曲 高倉 美代子 振付

唱え奉る 久美浜本願寺の 静かに合掌				
御	詠	歌に	左足をくずし	て静かに立ち両手を下ろす
歌		手		足
半 み だ - た の -	四呼間	合掌の位置より少し上に 前方をはっきり見る ゆっくり 合掌の位置に下ろし	こ手を合せ	
む - 半	四呼	低頭		
ウ 	間	顔を元にもどし		
労みだ。たの。	四呼間	合掌の手と顔を同時に斜め 肩の巾に開く 捧げた位置で手を合せ ゆっくり		同時に右足を前に出し 左足を右足に揃える
む (休)	- 四 - 明 - 間	低頭(合掌の手は下さない	でそのままにして)	

歌		手	足
ひ		顔を正面にして右手内側 左手外側にして 交差して左右の肩の前に近づけすぐに掌を	
	四呼	下に向け前方に伸ばし指先を下に向けて 掬うようにしてから掌を上に向け	
ح	間	少し下し	
は		目より高い位置に捧げ	
あ 		両手を前方に向けて	
ま -	四呼	斜め左の方から	
よ	間	右の方に横に動かし	右足斜め右前に出し
の	-	両掌を斜めに捧げる	左足を右足の前に出す
つ		両掌を外向きにして	
き -	四呼	右手横下を通り 体前中央に	
な	一 間	ゆっくり動かして	同時に左足斜め左に出す
れ		片手合掌 同時に左手はそのまま	右足を揃える
P		の相で左斜めまで	
	四呼	ゆっくり	
	間	動かす(目は終るまで左手を追う)	
(ft)			

歌		手	足
<		両手で扇を帯より抜き	
	四. 呼		
t	間	右手に扇を持ち肩の高さに 前方に保ち左手は袖口を持って横に構える	
は			右足より右回りに
<i>h</i>			歩いて
ね	四 呼		
ئے	間		
t			正面に
に		右手(扇)横に構え	
L '	四 呼	左手は指を揃えて	左足より
^ (#)	間	右前の方から	
-		ゆっくり左に	
そ		動かしながら	左まわりに歩いて
	四呼		
	間		正面に
(

歌		手	足
にし		体前にて両手で扇を開き(正面向いたまま) すぐ両手を左右に分け	
えこ	四四	右手を外側にして体を抱くように両手を寄せ つづいて斜めに上にあげてゆき左右に開き	右足前に出し 左足を揃え両膝を曲げ
そ 半	呼間	顔は中央 斜め上に向ける	膝を伸ばす
ゆ		両手をゆっくり合掌の位置に下し	左足を引き 右足を引いて
け		扇の上に左手合掌して	腰を下す
1	四呼	低頭する	
	呼 間		
(th)			

正座して扇を前で閉じてから 横にして膝の前に下して合掌する つづいて両手を膝に置く 扇を帯にさし 手を合せて退場する

ポイント注意

【つきなれや】 左手の高さに注意する。